

氏著 地域おこしバイブル本

金丸弘美 氏著 『「地元」のカー地域力創造』

【徳之島】総務省地域

力創造アドバイザーなど地域活性化「伝道師」として活躍する食環境ジャーナリスト、金丸弘美氏の新著『「地元」のカー地域力創造 7つの法則』（NTT出版）が先月末刊行された。前著の『田舎力 ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』に続き、地域再生を応援するバイブル本として早くも反響を呼んでいる。

「地方だから。山間地だから。企業がないから。高齢化が進んでい



るから。商店街に元気がないから。若者がいないから」という、よく使われるフレーズが、じつは、あてはまらないことがわかる。と

し「ノウハウと本質、その発想と手法を、豊富な取材経験に基づいた切り口で具体的に紹介。その共通項にあるものは「地元」にあるものを大事にする」「そこで暮らす人自身がいびく故郷を取り戻した18の「地元」おこしを、①デザイン力②発信力③知恵力④コミュニティ力⑤編集力⑥伝統力⑦連携力」の7章で構成。

「あとがき」では、わが子が小中高と10年間過ごした徳之島・伊仙町の「基地はいらない。長寿・子宝の町を大事にしたい」など取り組みにもふれている。

「地方だから。山間地だから。企業がないから。高齢化が進んでい

今回は国内だけでなく、イタリア、ギリシャにおける地域再生の成功事例にも深く潜入して取材。生まれ育った土地で、生き生きと暮

事実と具体的データも積み上げた地域おこしバイブル本だ。

金丸弘美氏の新著『「地元」のカー地域力創造 7つの法則』（NTT出版）

【金丸弘美氏】全国の農村を取材し、農業・食

材・環境問題などをテーマに、環境にやさしい農業や地域おこしを

応援している。徳之島がテーマの『ゆらしい

島のスローライフ』（学研）や、『メダカが田んぼに帰った日』（学習研究社）、『子どもに伝えたい本物の食』（N

TT出版）、『田舎力』（NHK生活人新書）

など著書多数。

四六判・220ページ、定価1680円。